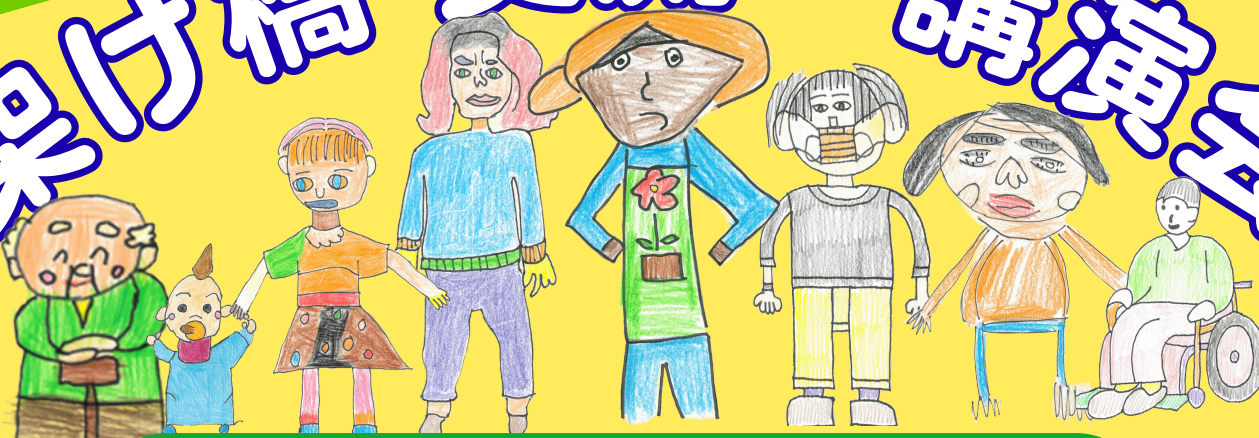


知って、学んで、いっしょに考えよう！
いまも残る ハンセン病問題！

1号案内

第6回

架け橋 交流・講演会



と き：2026年12月6日（日）

受付12：30 開会13：00～16：00

ばしょ：三郷町文化センター

記念講演

～回復者から学ぶ～

「101歳 新たな旅立ち」（仮題）

北野貞晴さん

1923年生まれ 13歳でハンセン病を発症
20歳から栗生楽泉園で81年間生活する
2025年11月、101歳で退所し、
故郷の大阪で一人暮らしを始めた

分科会

ハンセン病回復者の方々、
その家族のみなさんからの
お話をうかがい、理解を深
めます

同時開催

◆作品展・企画展◆

ハンセン病療養所入所者・退所
者・賛同者の作品、絵画・陶芸・
書道など

作品展示期間

2026年12月3日（木）

～ 12月6日（日）

主催：架け橋 長島・奈良を結ぶ会 / 社会福祉法人ちいろば会

奈良県北葛城郡上牧町桜ヶ丘2-6-1

090-8575-1239(中森)

奈良県生駒郡三郷町勢野北5-6-14

0745-72-1923(奥田)

後 援：（予定）奈良県、奈良県議会、奈良県教育委員会、奈良県市町村人権・同和問題啓発活動推進本部連絡協議会、奈良県人権擁護委員連合会、奈良県社会福祉協議会、奈良県人権教育推進協議会、差別をなくす奈良県宗教者連帯会議、部落解放同盟奈良県連合会、NPO法人なら人権情報センター、（一財）奈良人権部落解放研究所、奈良県人権教育研究会、奈良県高等学校人権教育研究会、三郷町、三郷町教育委員会、三郷町議会、（社福）三郷町社会福祉協議会、三郷町人権教育推進協議会、三郷町人権保育研究会、部落解放同盟奈良県連合会下之庄支部、国立療養所長島愛生園入所者自治会、国立療養所邑久光明園入所者自治会、国立療養所大島青松園入所者自治会、ピープルファースト奈良、NPO法人奈良県精神障害者家族会連合会（まほろば会）、奈良県「障害者」運動ネットワーク、奈良平和フォーラム、奈良県退職教職員協議会、奈良新聞社、産経新聞社、読売新聞奈良支局、朝日新聞奈良支局、毎日新聞奈良支局、奈良テレビ放送

第6回 架け橋 交流・講演会

ハンセン病問題を終わったことにしないために…

～開催趣旨～

「架け橋 長島・奈良を結ぶ会」は、「ハンセン病回復者の方と友だちになろう」と、1979年から47年間活動が続けています。2020年からは多くの市民や小、中、高校生、学生のみなさんと回復者の方々との出会いの場を設けることを目的に「架け橋 交流・講演会」を5回開催してきました。2026年は、障害者差別の解消に取り組む社会福祉法人ちいろば会と共催で「第6回 架け橋 交流・講演会」を開催することになりました。

わが国では、ハンセン病療養所で、優生保護法施行前の1915年から優生手術や嬰兒殺が行われていました。ハンセン病当事者と同様に障害者に対しても、人間としての根幹にかかわる権利を長年に渡って侵害し続けた歴史があります。

「らい予防法」「優生保護法」とともに1996年に廃止されたものの、未だ、社会にはハンセン病回復者や障害者、その家族にまで及ぶ差別や偏見が存在しています。わたしたちが他者の人権を侵害したり、偏見によって傷つけたりすることを無くすためには、知らないことを放置せず正しい知識や歴史を知ること、そして、差別に苦しむ当事者の方々と出会い、交流を深めることが何より重要です。

だれもが自尊心をもって、輝いて生きることのできる社会を創造するために、今年も交流・講演会を開催します。多くのみなさんのご賛同、ご参加をお待ちしています。

昨年度（第5回 架け橋 交流・講演会）の様子



全体会



分科会



作品展



作品展



作品展

お申込みは、こちら・・・

☎ 090-8575-1239 (架け橋 長島・奈良を結ぶ会 中森)

0745-72-1923 (ちいろば園 奥田)

✉ kakehashi.nara@gmail.com

三郷町文化センター

奈良県生駒郡三郷町勢野西1丁目2番2号

🚶 電車でお越しの場合
近鉄生駒線 信貴山下駅より徒歩3分

🚗 車でお越しの場合
駐車場あり (台数に限りがあります)